— ご使用になる前にお読みください —

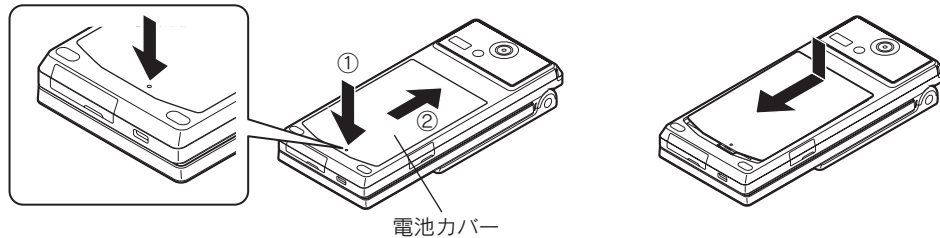
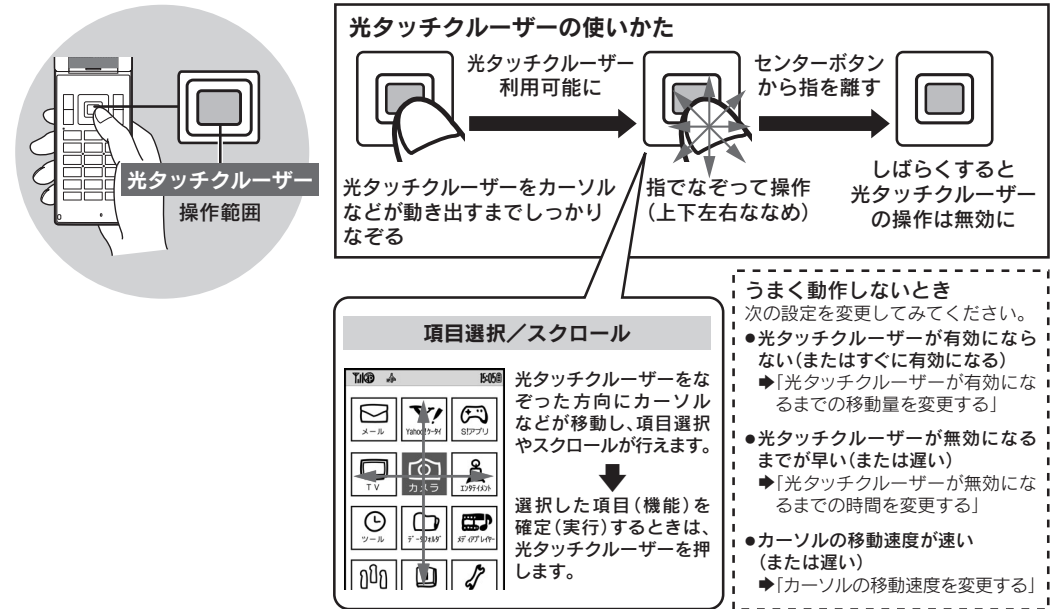
本書では、923SH を本機と表記します。あらかじめご了承ください。
各機能の操作については、923SH 取扱説明書をご参照ください。

1. ご使用時の注意事項

⚠危険	**本機に使用する充電器および電池パックは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。** ● 指定品以外のものを使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂させる原因となります。また、充電器が発熱したり、故障・感電・火災の原因となります。
⚠警告	**家庭用ACコンセントに接続したACアダプタに強い衝撃を与えないでください。プラグを家庭用ACコンセントから抜くときは、ひねらずまっすぐに抜いてください。**

- 本機は 3G 方式と GSM 方式に対応しております。
- 約 1ヶ月間、本機の電源をOff もしくは圏外にいた場合、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されることがあります。ネットワーク自動調整を行わないと、本機のデジタルTV や本機で録画した TV 番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。
- 回線の解約後は、電話や通信機能だけでなく、デジタルTV や録画したデジタルTV 番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。
- お買い上げ時、ディスプレイ表面にはフィルムが貼ってあります。これは、工場出荷時の傷つきを防止するためであり、フィルムの販売、提供はしておりません。

2. 電池カバーの取り付け/取り外しについて

- 電池カバーを取り外すときは、①(電池カバーの○印)を押しながら②の方向にスライドさせてください。
- 電池カバーを取り付けるときは、電池カバーのツメ(○印の下)を本体に合わせ、○印を押さえながらゆっくりとスライドさせてください。

3. アンテナについて(取扱説明書 ☞P.1-2、P.6-3)

- 本機は通信用のアンテナが内蔵されています。
- 通信用内蔵アンテナ部分は、手で覆ったり、付近に金属を含むシールを貼りますと感度に影響しますので、ご注意ください。
- ホイップアンテナは二段式で、テレビ受信用です。十分に引き出すと 360゜回転します。受信感度のよい方向へ向けてください。(放送局が極端に近いときは、アンテナを縮めた方がきれいに映ることがあります。)
- 収納するときは、上から無理に押し込まず、下の方を持って行ってください。また、先端の向きを合わせて完全に収納してください。完全に収納しないまま持ち運ぶと、破損の原因となります。

- miniSD™、SD™は、SD Card Association の商標です。
- S!アプリ、ダブルナンバー、着デコ、S!メール、PCメールは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- [FeliCaマーク]は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- Bluetooth® は、米国 Bluetooth SIG,Inc. の登録商標です。
- ソフトバンクの名称は日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

TCAUZA078AFZZ
08F 177.3 YM MK ①

4. 光タッチクルーザーについて(取扱説明書 ☞P.1-13)

- 本機のセンターボタンは、光タッチクルーザーとして、指先でなぞるだけで項目の選択やスクロールが行えます。
- ボタンから指を離してしばらくすると、光タッチクルーザーの操作は無効になります。

うまく動作しないとき
次の設定を変更してみてください。
- **光タッチクルーザーが有効にならない(またはすぐに有効になる)**
  ➡「光タッチクルーザーが有効になるまでの移動量を変更する」
- **光タッチクルーザーが無効になるまでが早い(または遅い)**
  ➡「光タッチクルーザーが無効になるまでの時間を変更する」
- **カーソルの移動速度が速い(または遅い)**
  ➡「カーソルの移動速度を変更する」

- お買い上げ時、光タッチクルーザーは、「On」(有効)に設定されています。
  「Off」(無効)にするには次の操作をしてください。
  [■] ➡ [✥]「設定」➡ [■] ➡ 本体設定画面 ➡ [↕]「光タッチクルーザー設定」➡ [■] ➡ [↕]「On/Off設定」➡ [■] ➡ [↕]「Off」➡ [■]
- 屋外や、直射日光のあたる場所では、光タッチクルーザーが正しく動作しない場合があります。
  このような場所でご使用になるときは、マルチガイドボタンで操作することをおすすめします。

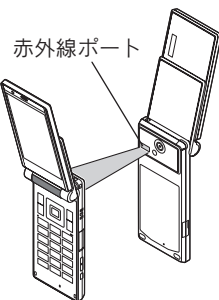
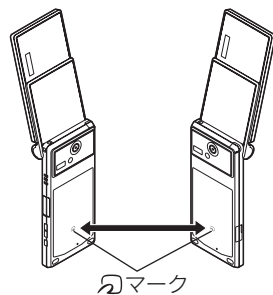
5. モーションコントロールについて(取扱説明書 ☞P.1-14、P.1-15)

- 本機には、傾きや動きを検出するモーションコントロールセンサーが搭載されています。本機を動かすことで、画面を切り替えたり、機能を呼び出すことができます。待受画面で左右に約3往復振ると、登録されている機能を呼び出せる「クイックショートカット」などを搭載しています。
- モーションコントロールセンサーは、画面表示中にはたらき、パネルセーブと同時に無効になります。
- モーションコントロールをはじめてご使用になるときは、ご使用の場所や環境に応じて最適な状態でお使いになれるよう、モーションコントロール補正を行ってください。
  詳しくは、取扱説明書 ☞P.13-5 をご参照ください。
- モーションコントロール操作は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかりと握り、強く振りすぎないようにしてください。人や物にあたり、けがなどの事故の原因となったり、本機が故障/破損する原因となります。
- お買い上げ時、クイックショートカットは、「Off」(無効)に設定されています。
  利用するには、「On」(有効)にしてください。詳しくは、取扱説明書 ☞P.1-15 をご参照ください。

6.ダブルナンバーについて（取扱説明書 ☞P.1-19～P.1-21）

- ダブルナンバーとは、本機１台につき、２つの回線（A回線／B回線：それぞれ別の電話番号とメールアドレス）を利用できるサービスです。ダブルナンバーの利用には、別途お申し込みが必要です。
  詳しくは、「ソフトバンクホームページ」（取扱説明書 ☞P.14-22）をご参照ください。
- ダブルナンバー利用時は、どちらか一方だけを利用する「Aモード」（A回線専用）／「Bモード」（B回線専用）と、２つの回線を同時に利用できる「デュアルモード」があります。
- Aモード／Bモード設定時は、アドレス帳やメールボックス、発着信履歴などでは、利用しない回線での情報は表示されません。
- Bモードでは、機能の利用に制限があります。
  ・インターネットは、B回線では利用できないため、操作中にA回線に切り替える必要があります。
  ・S!ともだち状況／S!一斉トーク／着デコは、Bモードでは利用できません。
  （A回線に切り替えることもできません。）
- **ダブルナンバー利用時に初期化すると、モードにかかわらず全ての設定／データがリセットされますので、ご注意ください。**
- **ダブルナンバー利用時に、メールフォルダ、チャットフォルダを削除すると、設定されていないモードのメールも削除されますので、ご注意ください。**

7.赤外線通信について／ICデータ通信

- 赤外線通信をご利用の際は、受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 赤外線通信について詳しくは、取扱説明書☞P.12-2をご参照ください。

- ICデータ通信は、ICデータ通信対応携帯電話との間で、データを無線でやりとりすることができます。ICカードロック中は、利用できません。
- ICデータ通信をご利用の際は、受信側、送信側の携帯電話のマークを重ね合わせます。送受信が終わるまでは、マークを重ね合わせたまま動かさないでください。
- ICデータ通信について詳しくは、取扱説明書☞P.12-5をご参照ください。

8.S!メールについて

- 受信したメールは、添付ファイルを含むメールの全文が自動的に受信されます。特に海外では、パケット定額サービスの対象外となり、通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。
  （本文の一部を受信して、必要なメールだけを全文受信することもできます。）
- 設定について詳しくは、取扱説明書 ☞P.13-10をご参照ください。

9.PCメールについて

- PCメールアカウントを設定すると、パソコン用のアドレスのメールを本機で送受信できます。
- 次のような場合には、パケット通信料が高額になることがありますのでご注意ください。
  データ量の多いメールを送受信するとき／自動的にメールを受信するよう設定しているとき（自動新着チェックが「On」）／新着チェック間隔が短く設定してあるとき（新着メールがなくてもパケット通信料が発生することがあります。）
- 海外では、パケット定額サービスの対象外となります。PCメール設定で、新着チェック設定の「海外使用時」を「有効」に設定したり、頻繁に新着メールチェックをすると、サーバーに新着メールがない場合でも課金されますのでご注意ください。設定について詳しくは、取扱説明書 ☞P.13-10をご参照ください。

10.電池パックの持ちと消耗軽減について

- 次のような使用や操作をされた場合は、電池パックの消耗が早いため、本機の利用可能時間が短くなります。

操作（例）
・本機のポジションを頻繁に変更（オープン／クローズ／サイクロイド）したとき
・テレビの視聴や録画／再生をしたとき
・メール作成などの連続したボタン操作を多くしたとき
・音楽を再生したり、ボイスレコーダを録音／再生したとき
・モーションコントロール機能を多く利用したとき
・スポットライトなどを多く使用したとき

設定（例）
・パネル点灯時間やバックライトの点灯時間を長く設定したとき
・バックライトや画面を明るくなるよう調整したとき
・Bluetooth® 機能を「On」（有効）にしているとき
・赤外線通信機能を「On」（有効）にしているとき
・歩数計を「On」（有効）にしているとき

- 次の設定を変更すると、電池パックの消耗を軽減できます。ご使用にあわせた設定をおすすめします。

〈モーションコントロールに関する設定〉
・**クイックショートカット**：「Off」にすると、「On」に比べて電池パックの消耗を軽減できます。
「Off」にするには次の操作をしてください。
■➡◆「設定」➡■➡本体設定画面➡◆「モーションコントロール設定」➡■➡◆「クイックショートカット」➡■➡◆「On／Off設定」➡■➡◆「Off」➡■
・**アクション設定**：各機能を「Off」にすると、「On」に比べて電池パックの消耗を軽減できます。
（取扱説明書 ☞P.1-15）

〈照明や表示時間に関する設定〉取扱説明書 ☞P.13-3
・**バックライト**：点灯時間を短く、明るさを暗い設定にするほど、電池パックの消耗を軽減できます。
・**パネル点灯時間**：点灯時間を短くするほど、電池パックの消耗を軽減できます。

〈サブディスプレイに関する設定〉取扱説明書 ☞P.13-4
・**サブディスプレイ**：点灯時間を短くするほど、電池パックの消耗を軽減できます。

〈キーに関する設定〉取扱説明書 ☞P.13-4
・**キーバックライト設定**：「Off」にすると、「On」に比べて電池パックの消耗を軽減できます。
・**光タッチクルーザー設定**：「Off」にすると、「On」に比べて電池パックの消耗を軽減できます。

〈映像に関する設定〉取扱説明書 ☞P.6-10、P.13-12
・**AVポジション／映像設定**：画面を暗く設定するほど、電池パックの消耗を軽減できます。

11.本機でメモリカードデータを表示／再生できない場合

PRIVATE	
MYFOLDER	再生／表示できる
VODAFONE	再生／表示できない

- パソコンで、データの保存場所を確認してください。右図のように、メモリカード内の「PRIVATE」フォルダの中に「MYFOLDER」、「VODAFONE」の両方のフォルダが作成されている場合、本機では、「VODAFONE」フォルダの中のデータは再生／表示できません。この場合は、本機に付属のユーティリティソフトウェア（CD-ROM）内の「**メモリカード転送ソフト**」で、データを「MYFOLDER」の中の指定フォルダへ移行する必要があります。（一部移行できないデータもあります。）
- SD™メモリカード／miniSD™メモリカードスロット搭載シャープ製携帯電話から本機に機種変更した場合も、「**メモリカード転送ソフト**」でデータを指定フォルダへ移行する必要があります。

12.その他機能について

- 本機は、通話中に[•□]を押すと、一時的に相手の声の速さを「ゆっくりとした口調」に聞こえるようにできます。（おだやかトーク）
- 本機を使用中に[辞書 0]を長押しすると、周りの人（正面以外）から画面表示を見えにくくすることができます。（ベールビュー）
  設定すると、画面の表示色が変わることがあります。
  ベールビューのパターンや、濃度の設定については、取扱説明書 ☞P.13-4をご参照ください。
- 着デコは、着デコ対応のソフトバンク携帯電話どうしで利用できます。
  着信側の設定によっては、着信時に着デコファイルが再生されないことがあります。
  利用方法について詳しくは、取扱説明書 ☞P.3-7、P.3-13、P.3-14をご参照ください。